

早いもので1学期も残り1ヶ月となりました。梅雨の合間に晴れ間が見られ、蒸し暑い日が続いています。新型コロナウイルス感染者が微増傾向にありますが、学校では、遠足や校外学習、移動教室、授業参観等、予定通り1学期の学習や行事を実施することができています。学習面では、4年ぶりとなる水泳学習が始まりました。プールでも子供たちの満面の笑顔がみられるようになりました。高等部では2年生がミニ実習、3年生が現場実習に取り組み、生徒達は卒業後の進路に向けて、自分の良さや得意なことについて考え、自身の課題に向き合いながら実習を進めることができました。今後は、暑い日が続きますので熱中症対策も徹底してまいります。御家庭でも十分御留意ください。(副校長 小川 達夫)

小学部

小学部1年生は、6月7日(水)に、はじめての遠足で東京おもちゃ美術館に行ってきました。遠足の日が近付いてくると、「おもちゃ美術館いつ行く?」「遠足行きたい!」など、遠足を心待ちにしている声がたくさん聞かれました。いざ当日。天候にも恵まれ、スクールバスの車内から笑顔でスタート!到着すると、あらゆるところに置いてあるおもちゃに興味津々。お気に入りのおもちゃを見つけ、夢中になって遊ぶ子もいれば、いろいろなおもちゃを試してみる子も。自由に楽しみました。学校に戻り、待ちに待ったお弁当にも大満足!最初から最後まで笑顔あふれる遠足となりました。

(小学部1年 梅原 花絵)



中学部

中学部は2・3年生が6月20日(火)から、1年生は6月28日(水)から水泳指導が始まりました。プールを楽しむ生徒も多く、廊下から注水中のプールを眺め「水増えてきたね～」などと友達同士で嬉しそうに話していました。

実際に水泳指導が始まってみると、水中といういつもの違う環境の中での授業に加え、初回は緊急時退水訓練を行ったため少し緊張感もありましたが、少しずつ慣れ、授業の最後には笑顔も見られました。生徒の実態に応じて水慣れから泳法指導まで学習内容は様々ですが、安全で楽しい水泳指導にしていきたいと思います。

(中学部1年 嵯峨 慶太郎)



高等部

6月19日(月)から水泳指導が始まりました。久しぶりの学校での水泳指導で、待ちに待ったプールへの入水がかないました。少し寒そうにする生徒や全身で楽しむ生徒などそれぞれでしたが、多くの生徒が楽しんでいる様子を見ることができました。

また、並行して進路に向きあっている生徒も多くいます。2年生はミニ実習が、3年生は現場実習が始まり、普段とは違う環境の中で生徒たちは一生懸命に取り組んでいます。それぞれの生徒の課題や得意なことなど改めて確認できているようです。学校に戻って、また次の目標に向かって授業でもがんばってほしいです。

1年生は初の校外学習を控え、事前学習に取り組んでいます。目的地の葛西臨海公園で1年生のメンバーとの活動を楽しみにしている様子が見られています。

(高等部主幹 松本 純)

